

令和7年度 チャレンジアカデミー(愛子Part2)  
運営に関する自己評価表



|  | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いいない | いいえ | 改善目標、工夫している点など   |
|--|---|----|---------------|-----|--|
| 環境・<br>体制整備                            | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  |    | ○             |     | 年齢と共に体の大きいお子さんもいらっしゃるのですスペースは十分とは言えないが、空間を仕切ったり、それぞれで過ごす場所を分けることで工夫して環境作りを行っている。 |
|  | 2 職員の配置数は適切であるか   | ○  |               |     |  |
|  | 3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           |    |               | ○   | 出入り口には段差があったり、トイレの空間も十部ではないので車椅子のお子さん等がご利用される時には検討が必要。                           |
| 業務改善                                   | 4 業務改善を進める為の、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか                 | ○  |               |     |  |
|  | 5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか       | ○  |               |     |  |
|  | 6 この自己評価の結果を、事業所の会報やHP等で公開しているか                               | ○  |               |     |  |
|  | 7 職員の資質の向上を行う為に、研修の機会を確保しているか                                 | ○  |               |     | 正社員だけでなく一とさんも交えて研修を行い、資質の向上を目指している。  |
| 適切な<br>支援の<br>提供                       | 8 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○  |               |     |  |
|  | 9 子供の適応行動の状況を図る為に、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                     | ○  |               |     |  |
|  | 10 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                      | ○  |               |     |  |
|  | 11 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                    | ○  |               |     | 子どもたちやスタッフ同士で行きたい場所ややりたいことなど聞き取りをしている。   |
|  | 12 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                        | ○  |               |     |  |
|  | 13 子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組みあわせて放課後等デイサービス計画を作成しているか           | ○  |               |     |  |
|  | 14 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか          | ○  |               |     |  |
|  | 15 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援への振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか    | ○  |               |     |  |
|  | 16 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証点改善につなげているか                   | ○  |               |     |  |
|  | 17 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                 | ○  |               |     |  |
| 18 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか | ○   |    |               |     |  |

|              |         |  |  |   |   |   |
|--------------|---------|--|--|---|---|---|
| 関係機関や保護者との連携 | 19      | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                              | ○  |   |   |   |
|              | 20      | 学校との情報共有、連絡調整を適切に行っているか  | ○  |   |   | 送迎の際に担当の先生と情報交換を行ったり、親御さんを介して調整を行ったりしている。                 |
|              | 21      | 医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子供の主治医等と連絡体制を整えているか                                       |  |   |   |   |
|              | 22      | 就学前に利用していた保育園や幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に動いているか                               |  | ○ |   | 面談の際に聞き取りは行っているが細かいところまで聞き取りできていないこともあるのでしっかりと聞き取りを行っていく。 |
|              | 23      | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか              |  |   |   |   |
|              | 24      | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                                  |  |   | ○ | あまり関わる機会がないの連携していきたい。                                     |
|              | 25      | 日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子供の発達の状況や課題について共通理解を持っているか                                  | ○  |   |   |   |
| 保護者への説明責任    | 26      | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                               |  |   | ○ | 実施できていない。   |
|              | 27      | 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか  | ○  |   |   |   |
|              | 28      | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                                      | ○  |   |   |   |
|              | 29      | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                                  |  |   | ○ | 実施できていない。   |
|              | 30      | 子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか               | ○  |   |   |   |
|              | 31      | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか                               | ○  |   |   |   |
|              | 32      | 個人情報に十分注意しているか   | ○  |   |   |   |
|              | 33      | 障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか   | ○  |   |   |   |
|              | 34      | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか  | ○  |   |   | 招待しているが参加がなかなか難しい。  |
|              | 非常時等の対応 | 35   | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ |   |   |
| 36           |         | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか  | ○  |   |   |   |
| 37           |         | 虐待を防止する為に、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか  | ○  |   |   |   |
| 38           |         | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○  |   |   |   |
| 39           |         | 生命に関わるアレルギーのある利用者様について医師の指示書に基づく対応がされているか                                      |  |   | ○ | アレルギーに関しては、親御さんに記載して頂いたり、聞き取りは行っている。                      |
| 40           |         | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共通しているか   | ○  |   |   |   |